

令和6年9月

運営推進会議

令和6年9月19日

社会福祉法人公生会

特別養護老人ホームとまとの里



事業所について

- ☆名称：特別養護老人ホームとまとの里
- ☆種類：ユニット型地域密着型 介護老人福祉施設入居者生活介護
- ☆運営：社会福祉法人公生会
- ☆開設：平成30年3月17日



入所定員

1F	くじゅうユニット	10名
2F	つるみ ユニット	10名
	ゆい ユニット	9名
<hr/>		29名



事業実施地域・・・大分市



サービス内容

- 健康状態の管理及び栄養ケア
(嘱託医：佐賀関病院医師と看護師
管理栄養士が共同で実施)
- ケアプランに基づく日常生活の援助
(食事及び排泄、入浴、整容の介助、
機能訓練、余暇活動)
- 日常生活に関する相談、援助

令和6年度運営状況報告(前回会議以降)

7.25	虐待の防止及び身体拘束の廃止委員会	9. 3	医療安全委員会→8月分振替開催
7.29	入居判定会議	9. 6	感染対策委員会
7.30	医療安全委員会	9.10	安全管理委員会
//	内部研修(虐待の防止)	9.12	内部研修(誤嚥性肺炎の予防) *9/16.18.20
7.31	グループ内連携会議(有事に備える)		
8. 1	レク委員会	9.13	レク委員会
8. 6	安全管理委員会	9.19	R6年度 第3回運営推進会議
8. 9	感染対策委員会		
//	災害対策本部会議		
8.16	認知症家族介護支援講座→参加者都合にて中止	*フォローアップ研修(喀痰吸引等研修修了者) …手技の確認(毎月実施)	
8.23	虐待の防止及び身体拘束の廃止委員会		
8.27	医療安全委員会→台風接近のため延期		
//	内部研修(事業継続計画)→緊急連絡訓練へ変更		

今後の予定 (次回会議迄の運営予定)

- 9.22 城原地区夏祭り
- 9.23 虐待の防止及び身体拘束の廃止委員会
- 9.24 医療安全委員会
- // 内部研修(感染症の蔓延防止①)
- 9.25 ターミナルケア委員会
- 10. 8 安全管理委員会
- 10.11 感染対策委員会
- 10.15 ~ 認知症介護実践者研修(外部研修)
- // レク委員会
- 10月中~下旬
虐待の防止及び身体拘束の廃止委員会
- 10.29 内部研修(内服薬の知識)
- 10.30~ 喀痰吸引等研修(外部研修 5日間)

11. 4 季節行事『里の祭』

11月上~中旬

感染対策委員会・安全管理委員会

11.22 令和6年度 第4回運営推進会議

【日程未定のスケジュール】

10月 結核検診

11月 インフルエンザ予防接種

// コロナ感染症予防接種

内部研修(心肺蘇生法)

* 苦情対策委員会

生産性向上委員会

→部門長会議にて毎月開催

* フォローアップ研修(喀痰吸引等研修修了者)

…手技の確認を中心に毎月実施予定

事故報告とリスクマネジメントの取り組み ①

◎事故報告 7.22～9.21

アクシデント報告…13件

内訳：転倒1 内出血・剥離 6 内服薬紛失1 異食1 異物混入2 爪切り中の事故 2

ヒヤリハット報告…3件

【 事例報告 】

当事者概要…94歳 女性 障害高齢者自立度：B2 認知症高齢者自立度：Ⅲb

発生日時 …9月11日(水) 15：25分頃

事故概要 …ホールに面しているトイレ内より音がしたため確認に行くと本人が横たわっているのを発見する

発生時の対応…発見者) 血圧、体温等の一般状態の確認を行い看護師へ報告

看護師) 発見者より報告受け、ユニットへ急行し状況の確認を行う。

本人より頭を打ったとの話があり、全身状態観察。外傷見られず、次回定期診察時に医師へ報告することとした。

相談員) 看護師より報告を受け家族へ連絡し報告。

事故報告とリスクマネジメントの取り組み ②

【 事例報告 】

その後の経過…内出血や腫れ等の外傷はなく経過。9/12(木)の定期診察時に医師へ事故について報告し、内服調整指示あり。

その後も、車椅子からの立ち上がりやベッド上での端座位等の動きがみられており、現在も情報の共有と対応方法の模索を続けている

事故の要因…本人要因：認知症の進行見られ、指示が入りづらい他危険認識が薄い
危険行動が考えられる際の対応を受け入れないことがある

職員要因：行動障害に対しての分析等を行う時間をとることが難しい
職員の理解や習熟度に差がある

環境要因：他の入居者のケア等で居室に入ることがあり、本人につきっきりで見守りを行うことは困難

現在の対応…トイレと浴室・汚物室を施錠する、内服調整、レク等の活動の提供
→上記対応はとっているものの、依然として危険行動等は見られており、
本人の思い(特に不安等)がどこにあるのかに焦点を当てた対策が必要

事故報告とリスクマネジメントの取り組み ③

◎ 安全管理委員会の動き

- 指定権者(大分市)への報告を伴う事故報告についてのみ、委員会内で検証
- ケア方法等に対するリスクを評価し、導入にあたってのルールを確認する
- リスクに対する対策と啓発



職 員…委員会内での決定事項を議事録として配布する等

家 族…**リスクに関する説明書を作成**し、入所時に説明させていただくことで、
リスク及びリスクに対する取り組みについての理解を促進する

*別紙参照

苦情報告と接遇

◎苦情報告 7.22~9.21

苦情報告… 0件

ヒヤリハット報告…1件

【 ヒヤリハット事例報告 】

概 要…退院時に、医療機関より拘束衣をお借りしていたが、返却が漏れていたことを失念していた。再入院となった際に返却を求められたが、別の入居者様の対応と混同してしまい、誤った情報をご家族及び医療機関へ伝えてしまい、手間をかけてしまった上、不愉快な思いをさせてしまったことに対し、苦情につながる可能性があったためひやりとした。

対 策…拘束衣は本来施設では使用しないため、着替えが終了した段階で事務所へ持参してもらうこととした。

健康管理の取り組みと嘱託医との協定、多職種連携

◎ 当施設での健康管理

- 当施設は医療機関ではなく、生活支援及びリハビリの場所であることを入居時に家族へ説明
- 日常的には看護師が中心となり、健康管理を実施している。
- 定期の診察は入居者お1人につき、月に最低1回は実施。
その他、看護師より随時相談・外来受診実施。
- 医療の必要性(入院)は、医師の判断による
- 今年度より、半年に1回歯科検診実施。健診で異常のあった場合は、家族へ連絡の上診療実施

◎ 嘱託医との協定 (R6. 5・6月)

◎ 多職種連携

看護・介護連携会議…月1回程度開催、看護・介護が共同で実施する業務の内容についての検討
介護技術向上に関する相談、緊急時の経管栄養注入に関する実践について

医療安全委員会…毎月開催

医療的ケア(痰の吸引、経管栄養注入)に関する研修計画、研修後の指導

医療的ケアに関する事故報告の検証等



ご参加及びたくさんのご意見ありがとうございました。

頂戴したご意見をこれからの運営に生かすと共に、地域の抱える課題に対しても、共に歩んでいきたいと考えています。

これからも、施設運営に関しまして沢山のご意見をお待ちしています。